

雜 錄

目 次

新刊雜誌記載參考記事目次	796
雜 報	799

○大東亞戰爭日記摘要○業界雜報○昭和17年5月中
に發布された主要法令目次

新刊雜誌記載參考記事目次

1. 製鐵原料
 - 馬來半島の鑛産資源(雜錄) 木下龜城 九州鑛山 昭和17.5月 216
 - 佛印より歸りて(雜錄) 小岩井康朔 同上 230
 - 比律賓の鐵鑛床(雜錄) 瀧本清 同上 233
 - 海南島の鑛物資源(雜錄) 同上 同上 236
 - 東亞共榮圈に於ける南洋の地質と地下資源 III 印度及びビルマの地質鑛床(解説) 高橋英太郎 朝鮮鑛會 25 (昭17) 227
 - 泥鑛灰重石浮選法に就て(解説) 帶刀大吉 同上 254
 - 鑛産資源開發上より見たる南方地域の特異性 金子恭輔 日本鑛業會 58 (昭17) 193
 - 比島の金・銅・クロム・マンガン(1. 金, 2. 銅・クロム・マンガン) 岡部楠男 同上 200, 295
 - 馬來の鐵 石川英助 同上 209
 - ヅンゲン鐵山の概要 日本鑛業會社 同上 214
 - ビルマ及び泰の鑛業 印東善二 同上 224
 - 濠洲の鑛産資源 小田二三男 同上 247
 - ニュージーランド 小林儀一郎 同上 256
 - 大東亞鑛物資源の展望 山根新次 同上 277
 - 佛印の鑛産資源 石井清彦 同上 284
 - 蘭印のボーキサイト・錫 木下龜城 同上 291
 - 比律賓クロム鑛資源 市川弘勝 鐵鋼統制 2 (昭17) 6 號
 - 鐵鑛石の浮選試薬に関する研究 (I) 後藤有一・小笠原隆長・今泉又彦 滿洲冶金學會 4 (昭17) 33 號
 - 硫酸滓成分の顯微鏡的觀察 森棟陸弘 同上 同上
2. 耐火材並に燃料及び驗熱
 - 窯業並に朝鮮の窯業原料に就て 小山一徳 朝鮮鑛會 25 (昭17) 215
 - 粗悪炭有效利用法概要 麻生幹夫 日本機械學會 45 (昭17) 352
 - 粗悪炭の有効利用 外川正見 同上 356
 - 緬甸の油田 大村一藏 日本鑛業會 58 (昭17) 300
 - スマトラの油田 同上 同上 304
 - ジャバの油田 千谷好之助 同上 309
 - ボルネオの油田 大村一藏 同上 317
 - 葡萄牙領チモールの石油資源 池上 隆 同上 320
 - 珪石煉瓦の熔融状態に於ける粘りと腰の強さに就て (I) 田所芳秋・須賀晋吉 金屬學會 6 (昭17) 271
 - 鉄鋼一貫工場と石炭 衛藤 隆 鐵鋼統制 2 (昭17) 6 號
 - 製鋼用撫順炭の配給に就て 鈴木長悦 同上 同上
 - 南洋諸島産の石油及び其の性状 寺澤正道・高嶋四郎 滿洲の技術 19 (昭17) 135
 - 本邦亞炭鑛業の概観(資料) 日本石炭企畫課 日滿支石炭時報 25 號 (昭17) 419
 - ソ聯邦に於ける石炭の地下ガス化(資料) 佐野秀之助 同上 440
 - 小型下込ストロカに於ける燃焼の基礎事項(抄録) 衛生工業協會 16 (昭17) 481
 - 各種生粘土の加熱による長さの變化に就て (II) 山内俊吉・加藤左織 大日本窯業協會 50 (昭17) 259
 - 見掛比重の變化に依るマグネシア質耐火物の蒸氣抵抗試験 田中泰夫・高木伴篤 同上 262
 - フォルステライト耐火物の製造に関する研究(II) 池田壽夫 同上 266
 - 各種珪石の耐火度比較測定結果 田所芳秋・須賀晋吉 同上 268
 - マグネシア質耐火物の加壓蒸壊試験に就て (III) 永井彰一郎 同上 269
 - 大東亞戰爭と敵國人の特許に就て (I) (資料) 草間節次 同上 288
 - 高周波電氣爐築爐法の一考察 安田泰治 日立評論 25 (昭17) 280
3. 鉄鐵及び合金鐵の製造
 - 電氣製鐵に就て 林 達夫 金屬 12 (昭17) 501
 - 高爐に於けるコークス消費量の豫備計算 (2) (翻譯) 古川公治 4 (昭17) 33 號
 - 電擊精鍊爐方式に関する考察 (I) 菊池秀之 電氣化學 10 (昭17) 169
4. 鋼及び鍊鐵の製造
 - 特殊鋼用鐵合金 谷山 巖 金屬 12 (昭17) 483
 - 造船用厚板技術部會(製鋼)に就て 今井克己 鐵鋼統制 2 (昭17) 6 號
5. 鐵及び鋼の鑄造
 - 推進軸被金接合部の打湯鑄懸に就て 佐藤爲助・菅 和男 鑄物 14 (昭17) 121
 - 塗型材の燒着機構に就て (II) 鹿島次郎 同上 131
6. 鐵及び鋼の加工
 - 滲炭平衡について 佐藤知雄・山中直道 東北帝大金屬工學科研究報告 13 (昭17) 658
 - 酸洗による鋼の水素吸収量に就て 鶴遊達二 同上 699
 - 鑄鐵及び鑄鋼の熔接(講義) 柴田晴彦 九州鑛山 昭和17.5月

- 197
 工具鋼の熔接(講義) 大和久 重雄 日本機械學會 45 (昭 17)
 331
 焼入読本-4- 高瀬孝夫譯 金屬 12 (昭 17) 493
 火焰硬化法(I)(資料) 川島清譯 機械と材料 78 (昭 17) 415
 高周波表皮焼入に就て 吉村英文 動力 78 號 (昭 17) 278
7. 鐵及び鋼の性質並に物理冶金
 Fe-Cu-Fe₃C 系平衡状態圖 濱住松二郎・大平五郎 東北帝大
 金屬工學科研究報告 13 (昭 17) 24
 Fe-Cr-Si 系平衡状態圖 Fe 側に於ける液相の關與する平衡關
 係 矢島悦次郎 同上 455
 不感磁性鋼に関する研究 (II) I-不感磁性鋼の主成分含量と磁化
 との關係(續) 遠藤 信 金屬學會 6 (昭 17) 241
 再結晶の活性化エネルギーと自己擴散の活性化エネルギーとの關
 係に就て 橋口隆吉 同上 282
 切欠に依る應力の集中に就て 故小野正敏 機械學會 45 (昭
 17) 406
 ニッケルクロム鋼代用鋼座談會 機械學會 45 (昭 17) 422
 電子顯微鏡の金屬研究への應用 菅田榮治 金屬 12 (昭 17)
 477
 代用鋼と従來鋼との材質判別装置に就て 水谷太郎 金屬 12
 (昭 17) 511
 X線背面反射撮影に於ける一考察 駒井喜雄 マツダ研究時報
 17 (昭 17) 243
 超高質合金 西垣 武 機械と材料 78 (昭 17) 388
8. 非鐵金屬及びその合金
 滿洲産並硬質粘土を原料とせる純アルミナの製造法 有森 毅・
 小西幸雄 アルミニウム 2 (昭 17) A65
 カソードカーボンに就て 永井雅夫 同上 A73
 アルミナ製造諸法の數量的檢討 鈴木 篁 同上 A79
 アルミニウム及びアルミニウム合金の高温加工性の研究 SD 材
 の加工温度と變形能・加工組織及び再結晶の關係に就て 伊勢末雄
 同上 A88
 高純度アルミニウム硬引線の焼鈍 幸田成康 同上 A96
 輕合金鑄物のピンホール除去法に關する研究(第1報) ガス分
 析法に依るアルミニウム合金熔湯の脱ガスの研究 松家勝男 同上
 A99
 第二次歐洲大戰勃發前後に於ける歐米のアルミニウム工業界の推
 移と態勢(講演) 高橋本枝 同上 A113
 鑄造用アルミニウム合金及び鑄物の性質 (II) (講義) 大日方一
 司 同上 A119
 鑄鋼に及ぼすガスの影響 伊澤正宣 東北帝大金屬工學科研究報
 告 13 (昭 17) 512
 軸承用 Cd 合金の凝固による收縮率 佐藤知雄・金子秀夫 同上
 76
 金屬ナトリウムの液態アンモニヤ溶液の比重 菊地三郎 同上
 568
 Cu-Si 系 k 相の共析變態に就て 高本信次郎 同上 198
 靑化溶液に於ける金の溶解に就て 龜田滿雄 同上 7
 金屬合金の凝固收縮に就て(I) ホロイトメタル輕合金に關する研
 究 濱住松二郎・齋藤恒三 同上 1
 金屬合金の凝固收縮に就て (II) 銅合金に關する研究 濱住松二
 郎・齋藤恒三 同上 1
 電子廻折に依る金屬腐蝕の研究(續) 腐蝕生成物の薄膜構造
 (KHCO₃, NaHCO₃ 及び Al(H₂O)₆Cl₃) 山口成人 理研彙報 21
 (昭 17) 399
 朝鮮に於けるモナズ石の産出及び其分布 飯盛里安 同上 405
 馬來の錫鑛に就て 三菱鑛業會社 日本鑛業會 58 (昭 17) 216
 ニューカレドニヤ島に於けるニッケル鑛の母岩に就て 上治寅次
 郎 同上 229
 セレベス・ニューカレドニヤそのニッケル鑛業に就て 大洋鑛
 業會社 同上 239
 軸受合金の摩擦特性に就て 西原利夫・佐々木外喜雄 日本機械
 學會 45 (昭 17) 309
 強磁性ニッケル-銅合金のヤング彈性率とそれの磁化に伴ふ變化
 山本美喜雄 金屬學會 6 (昭 17) 249
 アルミニウム及びデュラルミンの高温加工と再結晶 大日方一
 司・畑 榮一 同上 258
 アルミニウム合金鋸材の研究 中田兵次 同上 263
 マグネシウム輕合金(講演) 麻田宏 金屬學會 6 (昭 17) 131
 マグネシウム合金の金型鑄造法 荻野 寂譯 金屬 12 (昭 17)
 507
 マグネシウム合金の熔解及び砂型鑄物の製造 (2)(輯録) 荻野寂
 滿洲冶金學會 4 (昭 17) 33 號
 ニッケル(輯録) 三好庄八 同上 同上
 鐵電胎版の製造に關する研究 (I) 藤平正一・田邊金次郎 電氣
 化學 10 (昭 17) 180
 マグネシウム合金砂型鑄物(輯録) 森 直次譯 鑄物 14 (昭 17)
 137
 An Investigation of Running Quality of Magnesium and
 Its Alloys. Sirō Morita 京大工紀 11 (昭 17) 1 號
9. 化學分析
 粗銅の酸素定量に就て 伊澤正宣・龜田滿雄 東北帝大金屬工學
 科研究報告 13 (昭 17) 400
 鋼中の銅の迅速電解定量法 村田良春 電氣化學 10 (昭 17)
 173
10. 工業經濟及び政策
 給付賃銀及び賃銀形態 クルト・ルムメル 鐵鋼統制 2 (昭 17)
 6 號
 特殊鋼販賣會社の育成強化 全ハガネ商聯盟 4 (昭 17) 5 號
 大東亞戰下の鐵鋼配給に就て 清水種治郎 同上 同上
 企業整備令の施行 商工省 同上 同上
 滿僱鑛業の現状と増産對策 光木耿二 同上 同上
 小賣業整備實施の方針 商工省 同上 同上
 特殊鋼販賣會社の内部機構 同上 同上
 特殊鋼販賣會社の運営方針 同上 同上
 鐵鋼統制規則解説 商工省 同上 同上
 小賣業整備方針の新決定 小島精一 同上 同上
 統制會の指導者を鞭撻す 同上 工業國策 5 (昭 17) 479
11. 雜
 滯獨雜感(講演) 大谷文太郎 アルミニウム 2 (昭 17) A 103
 戰時獨逸旅行談(講演) 西村啓造 同上 A108
 ベルト・コンベヤのベルトの張力について 小松仁美男 エンヂ
 ニヤリング 30 (昭 17) 271

村上武次郎博士の金屬學への業績(寫眞) 金屬學會 6(昭17)
卷頭

- 最近の金屬工業界 金屬 12(昭17) 517
採鍊冶金技術の現在及び將來(4) 鐵鋼統制 2(昭17) 6 號
鐵の歴史(1) オットー・ヨハンゼン 同上 同上
從業者録成に就て 井上幸三 同上 同上
獨逸防空事情 濱田 稔 工學と工業 10(昭17) 91
空襲下の加熱爐操作 佐藤貞雄 機械と材料 78(昭17) 413
地下資源の開發と之に任ずる人に就て 小玉源四郎 滿洲の技術
19(昭17) 149
新體制と鑛業 井上匡四郎 工學と工業 10(昭17) 137
佛印の鑛業法(資料) 聯盟編纂課 日滿支石炭時報 25 號 (昭
17) 461
メートル法専用徹底の急務 佐野利器 建築雜誌 56(昭17)
359
給排水設備の各種工手間及び其の他に關する資料 櫻井省吾 衛
生工業協會 16(昭17) 469
獨逸に於ける空襲と防空(講演) 濱田稔 電氣學會 62(昭17)
294
回轉壓縮機の理論的吸込容量算式 西村 功 日立評論 25
(昭17) 265

シュタール・ウント・アイゼン誌 1941 年 下半期上掲論説主題

主題と共に極簡單なる解説が獨逸より鐵鋼統制會に入電した。下
に主題のみを掲げ併て提供された御厚意を謝す。

- Zusammenwirken von Wasserstoff und Spannungen bei
Entstehung von Flockenrissen. Von E. Houdremont & Sch-
rader. (Stahl & Eis. 1941, 61 Jg., H. 27.)
Anordnung und Betrieb von Pfannensinteranlage Bauart
GHHAIB. Von Rodolf Hahn. (do. H. 27.)
Wirtschaftlichkeit der neuzeitlichen Gesenksoberdampf-
hammers. Von Knorr. (do. H. 28.)
Gefaser der Flockenrissbildung durch Wasserstoffaufnah-
me bei Stahlverarbeitung. Von E. Houdremont & Schrader.
(do. H. 28.)
Zweckmässigste & Bau von Lichtbogenofenstahlwerken.
Von Heinrich Müller. (do. H. 29.)
Vergasung westdeutscher Steinkohlen. Von Erwin Russ.
(do. H. 29, H. 30)
Uebermikroskopie. Von Bodo von Borries. (do. H. 31.)
Umbau eines Edelstahlwalzwerkes. Von Aloys Fischnich.
(do. H. 32.)
Wasserstoff als Legierungselement bei Stahl und Guss-
eisen. Von Houdremont und Heller. (do. H. 32.)
Anordnung und Betrieb Greenawaltsinteranlage auf Juli-
enhütte. Von Carl Schrapp. (do. H. 33.)
Elektronenmikroskop, Uebermikroskop, Metallforschung.
Von Walter Henneberg. (do. H. 33.)
Mit Silizium und Aluminium beruhigter Thamasstahl für
Schiffsnieten. Von Hubert Autmann. (do. H. 35.)

Einflussgrößen bei Naturkorrosionversuchen an unlegierten
und schwachlegierten Stählen. Von Mewes Daeves. (do. H. 36.)
Forderungen der Wehrmacht an Erziehung und Bildung-
swesen. Von Friesner. (do. H. 37.)

Heutige Stand hitzebeständiger Walz- und Schmiedestähle.
Von Riedrich. (do. H. 37.)

Stand und Entwicklung der Hochofengasreinigung in let-
zten zehn Jahren (1). Von Guthmann. (do. H. 38.)

Festigkeitseigenschaften von Chrommanganmolybdän = Ver-
gütungsstählen. Von Cornelius und Krainer. (do. H. 38.)

Wärmeübergang und Wärmeverlust bei Schmieden und
Pressen. Von Lueg und Pomp. (do. H. 39.)

Wissenschaftliche und technische Grundlagen der Pulver-
metallurgie und Anwendungsbereich. Von Dawihl. (do. H.
40.)

Entwicklung der Herdfrischverfahren in Witkowitz. Von
Rotter. (do. H. 41, H. 42)

Beitrag zur Manganmetallurgie. Von Volkert. (do. H. 41.)

Neue elektrische Gichtgasreinigung des Hochofenwerkes
Oberscheld Buderussche Eisenwerke. Von Eichler. (do. H.
42.)

Formgebung und Werkstoffausnutzung. Von Dring Lehr.
(do. H. 43.)

Messungen über Mass der Unterkühlung bei Kokillenguss.
Von Siegel. (do. H. 44.)

Einfluss der Seigerung und Verschmiedung auf Festigke-
itseigenschaften grosser Schmiedestücke aus Stahl. Von Co-
upette. (do. H. 45.)

Verschleiss metallischer Werkstoffe. Von Eichinger.
(do. H. 45.)

Therie der Windfrischverfahren. Von Kootz. (do. H. 47.)

Verwendungsmöglichkeiten von nichtrostenden und hitzbes-
tändigen Stählen mit Stickstoffzusatz. Von Rapatz. (do. H.
48.)

Bau und Betrieb zweistufiger elektrischer Hochofengas-
reinigungsanlagen. Von Rabe. (do. H. 48.)

Neues Panzerplattenwalzwerk. Von Münker. (do. H. 49.)

Fortschritte an Herstellung von Sintermagneten aus Eisen =
nickelaluminium-Legierung. Von Hotop. (do. H. 49.)

Leichtmetalle und Stahl als Werkstoffe. Von Schulz. (do. H.
50.)

Suerstoffhobeln von Stahl. Von Wolff. (do. H. 50.)

Bergbauliche Möglichkeiten Afrikas für Eisenbüttenindus-
trie, Wichtige Rohstoffe. Von Prof. Schumacher. (do. H. 51.)

Frostschutzmassnahmen in Hüttenbetrieben. Von Guth-
mann. (do. H. 51.)

Grobkornhärterisse in Werkzeugen aus Schnellarbeitstahl
und Vermeidung. Von Pattermann. (do. H. 52.)

Auffederung des Ziehgutes nach Durchgang durch Zieh-
werkzeug. Von Lueg und Pomp. (do. H. 52.)

雜 報

大東亞戰爭日記摘要

6月23日 20日午後10時35分(日本時間21日午後3時35分)バンクーバー島が日本潜水艦の襲撃を受けたと、カナダ国防相発表。

全世界注視のうちに9日間に亘つて開催されたバンコックの印度獨立大會は23日最後を飾る公開大會に「今ぞ好機、獨立獲得へ、たゞ實踐」と云ふ力強い決議宣言を以て、盛大に幕を閉じた。

6月24日 20日夜日本潜水艦のバンクーバー砲撃に續いて、21日夜更にオレゴン洲西海岸の軍事施設を砲撃し、折柄會談中のチャーチル及びブルーズベルトの心肝を寒からしめ、又珊瑚海及びミッドウェー兩海戦に於ける米海軍大捷のデマを吹飛ばした。

業 界 雜 報

臨時日本標準規格

1. 耐火物の耐火度試験方法(臨時日本標準規格第252號)
1. 耐火物の試験試料採取方法(同第253號)
1. 耐火物の氣孔率、吸水率及び比重の試験方法(同第254號)
1. セメント回轉爐用耐火物(同第255號)

以上の外2規格が決定された。(5月30日官報)

鋼製鑄車及炭車並に熔接棒の最高販賣價格、熔接による最高加工賃

商工省告示第639號及第640號を以て上記のものが指定された。(6月1日官報)

昭和17年度金屬増産強調期間

政府は企畫院、商工省、厚生省、大政翼賛會、鑛山統制會及び大日本産業報國會共同主催の下に7月1日より2ヶ月間「戰時金屬非常増産強調期間」を設定、鑛山を指定して實施することに決定、4日情報局よりその要綱を發表した。(6月5日新聞紙より)

伯政府、鐵鑛山及び鐵道を徵用す

(ブエノスアイレス2日發同盟) ブラジル大統領は2日、ヴィクトリア・ミナス間の鐵道を經營するセ・ネラカ會社、及びイタビラ鐵鑛會社の資産を國家に徵用する旨發令。(6月5日中外)

鐵鋼統制會理事會

6月4、5兩日の理事會に於ける議題。

1. 17年度第二四半期の鐵鋼需給計畫化の進行狀態並に生産割當に關する中間報告。
2. 輕軌條、サッシュバー、油井管、水道管等の販賣機構整備の件。
3. 第一回供出設備の評價基準に關する協議。(6月6日)

昭和製鋼所第二製鋼工場出鋼式

6月6日出鋼式が行はれた。本年中には工場完成、之により同社の製鋼高は約2.5倍に増大される筈。(6月7日)

鐵鋼業勞務者の出勤競走

鐵鋼統制會では今回「出勤競走實施要領」を決定、11日各會員に之を傳達した。而して右は産業報國會と共同主催で行ふもので實施期間は7、8の2ヶ月、範圍は朝鮮滿洲所在會員各工場を除く鐵鋼關係各工場である。(6月13日)

商工省企畫局創設

12日の閣議で決定、17日前後に公布の運びとならん。(6月13日)

亞鉛鐵板及びスチールの最高販賣價格

商工省告示 695 號及び 696 號を以て上記の最高販賣價格指定を見た。(6月16日官報)

特殊鋼の最高販賣價格

商工省告示第709號を以て指定された。(6月20日官報)

鉄鐵鑄物需給調整要綱決定

上記に關し18日商工省機械局長よりの通牒が發せられた。同要綱の骨子は下の如くである。

1. 從來商工省において業者に對する需要割當基準を指示してゐたがこれを機械工業協會およびその他の統制團體に行はしめ商工省は各四半期毎に(イ)機械工業協會、(ロ)同會以外の鑄物需要者統制團體の兩者に對する需要量を査定し割當てに止める。
2. 割當を受けた機械工業協會は會員たる機械各統制會および機器工聯を経て各所屬業者に割當てることとし同協會以外の統制團體が所屬團體員に割當てる場合もこれに準じて行ふ。
3. 鑄物用鉄鐵については右需要量割當と睨み合せて商工省が機械協會に對し各四半期毎に割當を決定する。
4. 可鍛鑄物についても本要綱を準用する。

(6月20日)

金屬回收會社新設されん (6月20日)

鐵鋼業運營の地域的調整 (6月23日)

昭和17年5月中に發布された主要法令目次

勅 令	號	事 項	日付	官報頁
勅 令	503	企業整備令	13	391
勅 令	14	金屬類回收に基く期日指定の件	9	289
	15	總力戰研究所研究生規程中改正	12	353
商工省外7省令	1	企業整備令施行規則	13	397
商工省告示	492	條形鋼用壓延チルドロールの最高販賣價格指定	4	86
〃	516	自動車用ピストンリングの最高販賣價格指定	6	176
〃	517	電氣ホイスドの最高販賣價格指定	7	211
〃	518	タール中間物の最高販賣價格指定	7	213
〃	547	特殊鋼需給統制規則第3條に依り指定	12	357
〃	552	産業機械統制會統制規程設定	13	403
〃	553	電氣機械統制會同上	13	403
〃	554	精密機械統制會同上	13	405
〃	555	車輛統制會同上	13	407
〃	557	工業組合法の施行に關する件に依り小工業者指定	14	447
〃	559	鑛山統制會統制規程設定	15	486
〃	570	ジャベル等の最高販賣價格指定	19	597
〃	595	13 Cr 不銹鋼帶の最高販賣價格指定	21	671
〃	599	鐵工鋸の最高販賣價格指定	22	705
〃	609	特殊鋼需給統制規則に依る團體指定中改正	27	838
〃	610	鑄鋼配給統制規則同上	27	839
〃	611	石炭配給調整規則に依り配給計畫承繼	27	839